

志津川中央地区災害公営住宅 完成資料

住宅名	町営志津川中央復興住宅（3・4街区）				
所在地	宮城県本吉郡南三陸町志津川字新井田 166 番外				
敷地面積	5,980 m ²	建築面積	1,715 m ²	延べ床面	2,249 m ²
住宅概要	整備手法		協議会買取		
	建て方		戸建		
	構造		木造		
	階数		1階	2階	
	棟数		1棟	31棟	
	タイプ別戸数	3DK	1戸	29戸	
		4DK	—	2戸	
計		1戸	31戸		
団地全体 32 棟 32 戸					
付属施設	駐車場・浄化槽				
総工事費	667 百万円	工期	平成 27 年 11 月 ～ 平成 29 年 3 月		
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南三陸町木造災害公営住宅では最大の規模 ・ 町産の杉材をふんだんに使用し、5タイプの住宅を車道に面して配置 ・ 吹き抜けの解放感や通風、採光に配慮し、広めの浴室や外物置を設置 ・ 小学校、保育所に近接して立地 				
外観（3街区）			外観（4街区）		
					
内部（DK）			内部（1F 和室）		
					